

吉川レポート

発行者：吉川まちづくり自治協議会 吉川地域センター
 ☎082-429-1879(吉川地域センター)
 開館時間(原則) 月～金：8時30分～12時(利用がある場合を除く)
 センター：yoshikawa-k@city.higashihiroshima.hiroshima.jp
 自治協：yoshikawajitikyo@outlook.jp

R8年度敬老会は、9月18日(金)に開催

【昨年度敬老会式典の様相】



いきがい部会のメンバー中心に検討会

吉川まちづくり自治協議会は、いきがい部会(菅信賢二部会長)から提案があった令和8年度吉川敬老会の実施要領を全役員会(6月27日開催)で了承しました。

市内各所で開催される敬老会は、市が開催する地域敬老事業説明会(5月28日開催)の連絡を受けて、地域ごとに開催方法が決められる仕組みになっています。

吉川エリアの敬老会は、昨年同様、式典と出席できない方には記念品をお渡しする方法で今年も実施します。

敬老会の対象は、令和8年度77歳以上となる方となっており、吉川地区では210名(全住民比 24%、女性 128 名/男性 82 名)。そのうち新たに77才となる方が30名、90才が4名、101歳以上が2名となっています。

吉川地区敬老会は、昨年度を継承し実施

吉川敬老会式典は、9月18日(金)午前10時から11時30分までとし、吉川地域センターホールで開催します。

式典では、小学生、保育所園児が参加し、歌声楽団の出演も予定しています。会場での食事はせず、出席者には弁当を持ち帰っていただきます。出席の有無に関らず記念品をお渡しします。なお出席できない方には後日担当者がお届けします。

ぜひ多くの方が会場に足を運んでいただき懇親を深めていただければと思っています。今年も、いきがい部会、吉川地区社会福祉協議会、民生児童委員、見守りサポーター、各地区責任者(自治会長・区長)のメンバーがスタッフとなってお世話をさせていただきます。

第43回吉川夏祭り開催に向けて準備進める 実行委員会を設置し取り組む



【第3回実行委員会の模様】

8月1日に開催する第43回吉川夏祭り大会に向けて今年度の実行委員会(宮迫和行委員長)を立ち上げて準備を進めています。

▽総会終了後の5月23日実行委員長を中心に事務局で打合せ。実行委員会の構成・運営、内容の素案、作業工程の確認などを行いました。



【全役員会で計画を承認】

▽第1回実行委員会は6月6日、地区責任者と作業グループのリーダーが集まり、実施要領案を確認し、地域の案内など事務局を中心に作業を進めて行くこととしました。▽

この案について、6月27日開催した全役員会(理事会と地区責任者で構成)で了承いただきました。▽7月4日の第2回実行委員会では、各グループの役割・日程の確認、不足機材の手配などを意見交換。▽7月17日開催の第3回実行委員会には、今年度の夏祭りに関わるメンバー30名が集まりました。最初にこれまでに確認してきた作業と日程を再確認した上で、作業グループに分かれリーダーを中心に作業工程の細部を確認していきましました。

▽7月25日は、会場設営の前段階の作業を青年部メンバーで行いました。▽翌26日朝6時30分に夏祭りに携わるメンバーが集まり、作業グループごとに分かれ手際よく資機材の搬入組立作業を行いました。汗だくとなって作業をすすめ、午前8時30分頃予定した作業を終え解散となりました。

これから7月31日夕刻にはリハーサル、夏祭り当日朝6時30分からは最後の仕上げを行い住民の皆さんを迎える準備を整えます。



【25-26日設営のための準備作業】



【23日げんき塾で踊りの練習】

第3回連携イベント今年度も実施 八本松町内自治協連携会議で協議

7月24日、連携会議を八本松地域センターで開催しました。会議では、今年度の連携イベントについて話し合いました。➤



▽今年度の連携イベントの幹事自治協は原地区とし、原地域の施設を利用し、各地域センターで活動している自主講座などの発表会も検討し、地域共生をキーワードに内容を詰めていくこととしました。開催を2～3月頃とし実行委員会(委員長：金口原自治協会長)で検討していくこととなりました。

会議では、各地域の夏祭りイベントの進捗状況や地域課題について意見交換した後、閉会しました。

地域センターで活動する皆さんの作品をロビーに展示しています。展示希望の方も受付けています
▽俳句教室の皆さんの作品。句会は毎月第1月曜日9時30分から始まります!!



吉川地域センターロビー展

主催講座「東西条の酒づくり」を開催



吉川地域センターR8年度主催講座の一つ「東西条(とうさいじょう)の酒づくり」を、18名が参加し7月17日開催しました。

この講座は、江戸後期から明治始めの約80年間吉川村庄屋竹内家で行われていた酒造り(主要銘柄:桂の操他)を知っていただくことと合わせ、稲作を生業とする地域の百姓にも雇用の場を提供していた歴史から協働を感じていただくことも趣旨に企画したものです。



第1回となるこの日は、金光酒造若手の蔵人である下川健司さまから「日本酒ができるまで」を教えていただきました。自らを半農半醸と称し、自らの田で酒米「雄町」を作り酒蔵に提供しています。

日本酒は米から作れるお酒ではあるものの、米の厳選・麹と酵母の管理など出来上がるまでに多くの工程があり、おいしいお酒を消費者に届けるための努力についてお話いただきました。講座の最後に、蔵元で作られている純米、本醸造などのお酒の香りと味わいを体験しました。

第2回は、酒都西条に至る歴史を学ぶこととしています

令和8年8月 吉川地域センター講座他予定表

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
2 夏祭り撤去	3 俳句教室 大正琴 拳志館	4 健康体操 編物教室 野菜講座	5 子供クラブ クラフト教室	6 げんき塾 ヨガ 拳志館	7 着物リフォーム カリ教室 活性化PJT	1 夏祭り 8 空手
9	10 書道教室 拳志館	11	12 琴の会 マイクン社	13 マイクン社	14	15 空手
16	17 大正琴	18 健康体操	19 三弦の会	20 げんき塾 ヨガ/JA	21 着物リフォーム カリ教室	22 空手 いきいき部会
23 トウ会 夏祭反省会	24 書道教室 バラスポール	25 健康体操 編物教室	26 琴の会	27 げんき塾 ヨガ	28 着物リフォーム カリ教室	29 空手
30	31	開催日など変更となる場合があります。				

“吉川レポート”に関するお問い合わせは、吉川まちづくり自治協議会ご連絡下さい。
※文中、吉川自治協は吉川まちづくり自治協議会の略称として使用しています。



No. 1034

金婚夫婦

菅信 賢二 (東広島市)

第14回新県美展 (第78回広島県美術展)



柳原孝子さん書↑



【クラ教室の作品】

ポイ捨てごみを回収



7月5日、吉川地域全域でポイ捨て缶瓶回収作業を実施しました。当日は時折激しい雨が降るあいにくの空模様となりましたが、各地域ごとに集合作業にあたりました。集められたごみは市に持帰っていただきました。

この回収作業は年2回実施することとしており、次回は2月7日を予定しています。参加者の皆さんお疲れさまでした。



7月22日、マイクロン財団などの主催で「レゴブロックと一緒にAIやプログラミングを学ぼう」が、吉川小学校の児童を対象に実施されました。

吉川まちづくり
自治協議会
8月予定表

8月1日: 吉川夏まつり
8月2日: 夏まつり撤去作業
8月5日: いきいきこどもクラブ交流
8月7日: 吉川活性化PJT会議
8月7日: 吉川史跡保存会-宇都宮黙霖翁
8月23日: 夏まつり総括会議
(市): 市等の主催行事